

004 ● ご挨拶・新たな学の創成に向けて 久留島 浩（国立歴史民俗博物館 館長）

006 ● はじめに 後藤 真

011 ● **chapter 1** 人文情報学と歴史学

後藤 真（国立歴史民俗博物館）

023 ● **chapter 2** 歴史データをつなぐことー目録データー

山田太造（東京大学史料編纂所）

037 ● **chapter 3** 歴史データをつなぐことー画像データー

中村 覚（東京大学情報基盤センター）

053 ● **column.1** 画像データの分析から歴史を探る

ー「武鑑全集」における「差読」の可能性ー

北本朝展

（ROIS-DS人文学オープンデータ共同利用センター／国立情報学研究所）

059 ● **chapter 4** 歴史データをひらくことーオープンデーター

橋本雄太（国立歴史民俗博物館）

075 ● **chapter 5** 歴史データをひらくことークラウドの可能性ー

橋本雄太（国立歴史民俗博物館）

095 ● **chapter 6** 歴史データはどのように使うのか

ー災害時の歴史文化資料と情報ー

天野真志（国立歴史民俗博物館）

- 107 ● column.2 歴史データにおける時空間情報の活用
関野 樹（国際日本文化研究センター）
- 113 ● **chapter 7** 歴史データはどのように使うのか
— 博物館展示とデジタルデータ —
鈴木卓治（国立歴史民俗博物館）
- 131 ● **chapter 8** 歴史データのさまざまな応用
— Text Encoding Initiative の現在 —
永崎研宣（人文情報学研究所）
- 155 ● **chapter 9** デジタルアーカイブの現在とデータ持続性
後藤 真（国立歴史民俗博物館）
- 169 ● column.3 さわれる文化財レプリカとお身代わり仏像
— 3D データで歴史と信仰の継承を支える —
大河内智之（和歌山県立博物館）
- 177 ● **chapter 10** 歴史情報学の未来
後藤 真（国立歴史民俗博物館）
- 189 ● おわりに
- 192 ● 付録（用語集／学会・雑誌案内／大学案内）
- 206 ● 執筆者一覧